



お台場学園だより



令和8年3月号
港区立小中一貫教育校
お台場学園
〒135-0091 港区台場1-1-5
小学校 03-5500-2572
中学校 03-5500-2575

素晴らしいお台場学園

校長

この一年を振り返りますと、日々の学校生活の中で、お台場学園の素晴らしさを改めて感じる場面が数多くありました。子供たちのたゆまぬ努力、教職員の愛のある指導、そして保護者の皆様の深い理解と温かい協力、さらに地域の皆様からの大きな支援があり、「チームお台場」として本校は大きく成長することができました。心より感謝申し上げます。

〈愛であふれる子供たち〉

年度当初を思い返しますと、子供たちは新しい学年や環境に慣れず、どこか落ち着かない雰囲気が見受けられました。学校全体にも、やや引き締まりに欠ける様子があったように思います。仲のよい友達同士でも、思いやりに欠けた言葉が飛び交ったり、ふざけすぎてトラブルに発展したりする姿もありました。しかし、この一年で子供たちは見違えるほど成長しました。困っている友達にさりげなく手を差し伸べたり、落ち込んでいる友達に寄り添い励ましたりする姿が、ごく自然に見られるようになりました。時間の使い方や規則への向き合い方も大きく改善し、授業の準備や行動の切り替えが早くなり、学校全体として規律ある生活が確かなものになりつつあります。一人ひとりの意識と行動の変化が、落ち着いた学校づくりにつながっていることをとても嬉しく感じています。

少し褒め過ぎたかもしれません。もちろん、まだまだ課題はたくさんあります。お子様の成長をぜひご家庭で認め、しっかり褒めてあげてください。そしてその上で、今後の課題についてご家庭でも話し合っただき、来年度に向けて新たな目標を立てていただければと思います。

〈地域とともに歩む学び〉

本校では、地域の特色を最大限に生かした学習を積極的に進めています。先日の海苔づくりでは、地域の皆様に加え、東京都漁業協同組合連合会や木更津の漁師の皆様、NPO 法人海づくり研究会にもご協力いただき、子供たちは貴重な体験をすることができました。海苔の育つ環境や収穫の大変さを知り、働く人々の思いに触れたこの経験は、教室では得がたい深い学びとなりました。

その他にも、地引網、船の科学館の先生方による特別授業、中央防波堤の見学、東京海洋大学の講義、ビーチバレーボールなど、“海”をテーマとした多様な学習活動を行ってきました。実際に海に関わる人や場所と触れ合うことで、子供たちは生きた知識を身に付け、自然や産業のつながりを体感することができています。

また、地域企業による出前授業や職場体験など、社会の現場に触れる機会も広がっています。地域で活躍する大人から直接学ぶことは、自分の将来を見つめるきっかけとなり、学ぶ意欲を高める大切な経験です。こうした地域と連携した学習を通して、子供たちは自分たちが暮らす地域の産業や自然、歴史や文化に触れ、ふるさとを愛し大切に思う気持ち、すなわち「ふるさと愛」を確かに育てています。さらに、中学生が地域防災ジュニアチームとして活動することで、地域を支える一員であるという自覚や責任感も身に付けています。学校と地域が手を携えて行う教育は、子供たちに教科書では決して得ることのできない、深い価値と広い視野をもたらします。これからも地域の皆様と共に、豊かな学びを創り続けてまいりたいと考えております。

〈これからの時代を生き抜く力を育てる〉

本校では、ICT 教育や国際教育にも積極的に取り組んでいます。タブレット端末を活用した学習や、海外の文化に触れる活動などを通して、子供たちの情報活用能力や国際的な視野は着実に広がっています。急速に変化する現代社会においては、ICT を使いこなす力や、多様な文化や価値観を理解する姿勢がますます重要になっています。こうした力は、子供たちが将来、社会の中で自分らしく生き抜くための大きな支えとなることでしょう。加えて、基礎学力の確かな定着と体力の向上にも継続して取り組んでいます。読み・書き・計算といった基礎基本の徹底、そして運動習慣の充実を図ることで、どのような状況においても自らの力で道を切り開く「生きる力」の育成に努めています。

来年度は、これまでの取組をさらに発展させ、学力向上・体力向上の両輪に一層力を注いでまいります。子供たちが未来を力強く歩んでいけるよう、学校全体で丁寧に支援してまいります。

〈愛情と厳しさを兼ね備えた教職員〉

本校の教育を支えているのは、何よりも教職員一人ひとりがもつ、子供たちへの深い愛情と揺るぎない使命感です。子供たちの成長と可能性を信じ、日々の教育活動に真摯に向き合いながら、一人ひとりの心に寄り添った支援を続けています。時には厳しい指導を行うこともありますが、それはすべて、子供たちがよりよい未来を歩むために必要な「力」を身に付けてほしいという思いから生まれるものです。厳しさの根底には、子供たちを大切に思う強い“愛”が確かに存在しています。

保護者の皆様におかれましても、学校のこうした思いをご理解いただき、ご家庭と学校が同じ方向を向いてお子様を支えていただければ幸いです。家庭と学校が協力し合い、子供たちの成長をともに見守ることが、何よりも大きな力となります。

10年後、20年後、子供たちが笑顔で幸せに生きていけるように――。本校はこれからも、愛情と厳しさをもって、健全育成の推進に全力で取り組んでまいります。

お台場学園は、今後さらに上昇していく学校です。お台場学園は、地域と共に、そして保護者の皆様と共に、子供たち一人ひとりの未来を拓く教育を推進してまいります。引き続き、温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふれあい月間を終えて

6月、11月、2月は「ふれあい月間」として「いじめ」についてあらためて考える月間です。講話や授業、掲示物等で児童・生徒に啓発を行っています。どの学校でも当然同じことを取り組んでいるのですが、最近SNSで暴力行為（いじめ）の動画がアップされて大きな話題となっています。他者を受け入れて思いやることはもちろんのこと、SNSの使い方についてもご家庭で話題にさせていただきますようお願いいたします。学校・ご家庭・地域・関係機関が協力をして、児童・生徒の見守りや指導ができると幸いです。学校生活アンケートでの聞き取り内容や子供たちの小さな変化やサインを見逃さないよう、残りの期間も学園全体で気を引き締めてまいります。

今年度も本学園の生活指導にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。間もなく春休みを迎えます。新学年に向けて身の回りの準備と心構えをする有意義な休みになることを祈念しております。

(生活指導主任)

卒業感謝の会を終えて

27日、6年生は卒業感謝の会を終え、これまで支えてくださった教職員や主事さん、地域の方に感謝を表しました。準備してくださった保護者の皆さまありがとうございました。

保護者の皆さまに温かく見守られ、子どもたちは6年間の歩みを自信へとつなげています。いよいよ卒業が近づき、嬉しさとさみしさが入り混じる時期ですが、残りの日々を一つひとつ大切にしながら、これまで以上に子どもたちの成長を実感できる時間にしていきたいと思えます。子どもたちが新たな道へ踏み出す力をさらに育めるよう、担任として最後まで全力で寄り添い、支えてまいります。引き続き、ご家庭での励ましと温かいご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(6学年担任)

代表委員会の活動について

代表委員会は、1年生を迎える会や開校記念集会などの企画・進行、あいさつ運動など小学校の代表として、学校生活をより良くするための話し合いや活動を行ってきました。

今年度は、「愛あふれるお台場水族館」プロジェクトを推進し、学校全体が水族館となるように各学年のオープンスペースに水槽を設置しました。お台場水族館に親しみをもってもらうために投票で決定したマスコットキャラクターは、「えいぼーくん」です。「able(できる)」と「レインボー」を組み合わせでできた、エイのキャラクターです。友達にも生き物にも優しくできるような活動を今後もしていきます。

(代表委員会担当)

自立貢献

～夢に向かって最善を尽くし、

社会に貢献できる自立した人間であれ～

お台場学園での中学校生活、義務教育が間もなく終わりを迎えようとしています。卒業を目の前にして、思い出されるのは笑顔ばかり。いつでも前向きに、一生懸命取り組んできた学校生活を象徴しています。悩み、つまづいた時も、解決への最善策を考え、納得し、笑顔で前に進んできた証です。

全員の進路決定まであとひと踏ん張りのところまできました。3月19日の卒業式では、感謝の気持ちを形として立派に示します。

♪きつとまた会おう あの町で会おう

僕らの約束は 消えはしない 群青の絆♪

(9学年主任)

生徒会の活動について

生徒会本部は、生徒総会や中央委員会など学校全体に関わる仕事を通して、港陽中の生徒が毎日楽しく通える学校をつくること目指しています。

2月に行った「あいさつ運動」では、学級委員会や小学校の代表委員会と協力し、元気なあいさつで学校を明るくできるように取り組みました。

昨年11月には、終戦80年・港区平和都市宣言40周年にちなんで平和学習の時間を計画し、実施しました。語り部の会の方をお招きしお話を聞くことで、日本で実際に起きてしまった戦争についての理解を深め、今の平和を考えるきっかけとなりました。

今月10日には卒業生を送る会があります。学級委員会と協力して9年生に感謝を伝えられるように準備をしています。

(生徒会担当)

【3月の主な行事】

- 2日(月) 小中合同専門委員会
- 3日(火) 着付け体験(9年)、
中央委員会(中)
- 4日(水) 全校道徳
- 5日(木) みなと科学館見学(9年)、
修学旅行保護者説明会15:30～
- 10日(火) 認知症サポーター養成講座(9年)
9年生を送る会(中)
- 11日(水) 校外学習(9年)

- 13日(金) 国際交流(中)
- 19日(木) 卒業式(中)
- 23日(月) 給食終
- 24日(火) 卒業式(小)
- 25日(水) 修了式、離任式
- 26日(木) 春季休業日始～4月5日(日)

【4月】

- 6日(月) 入学式(小)・始業式
- 7日(火) 入学式(中)

【スクールカウンセラー (SC) 相談曜日】

- 安間 明子 (SC) 火曜日 (小中学校)
- 吉原 道代 (SC) 木・金曜日 (中学校)
- 山田 早苗 (SC) 月曜日 (中学校)

【スクールソーシャルワーカー (SSW) 相談曜日】

- 藤原 遥 (SSW) 金曜日 (小学校)
- 山本 怜菜 (SSW) 月曜日 (中学校)

電話連絡先 ●小学校 03-5500-2572 ●中学校 03-5500-2575